

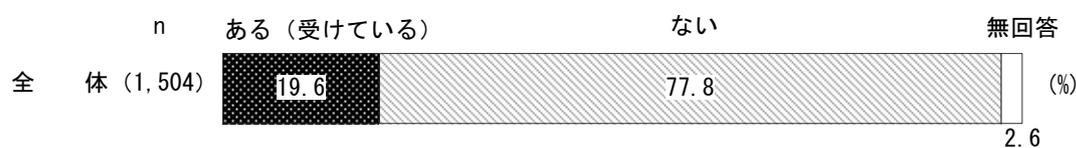
5 地域リハビリテーションについて

(1) リハビリテーションを受けた経験

◇「ない」が約8割

問16 あなた（または家族）は、地域や病院、施設等で、理学療法士、作業療法士または言語聴覚士などによるリハビリテーションを受けたことがありますか。（または現在受けていますか。）（○は1つ）

<図表5-1>リハビリテーションを受けた経験



地域や病院、施設等で、理学療法士、作業療法士または言語聴覚士などによるリハビリテーションを受けたことがあるかを聞いたところ、「ない」（77.8%）が約8割となっている。

一方、「ある（受けている）」（19.6%）は約2割となっている。（図表5-1）

【地域別】

地域別にみると、「ある」は“千葉地域”（25.4%）、“海匠地域”（25.0%）で2割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。

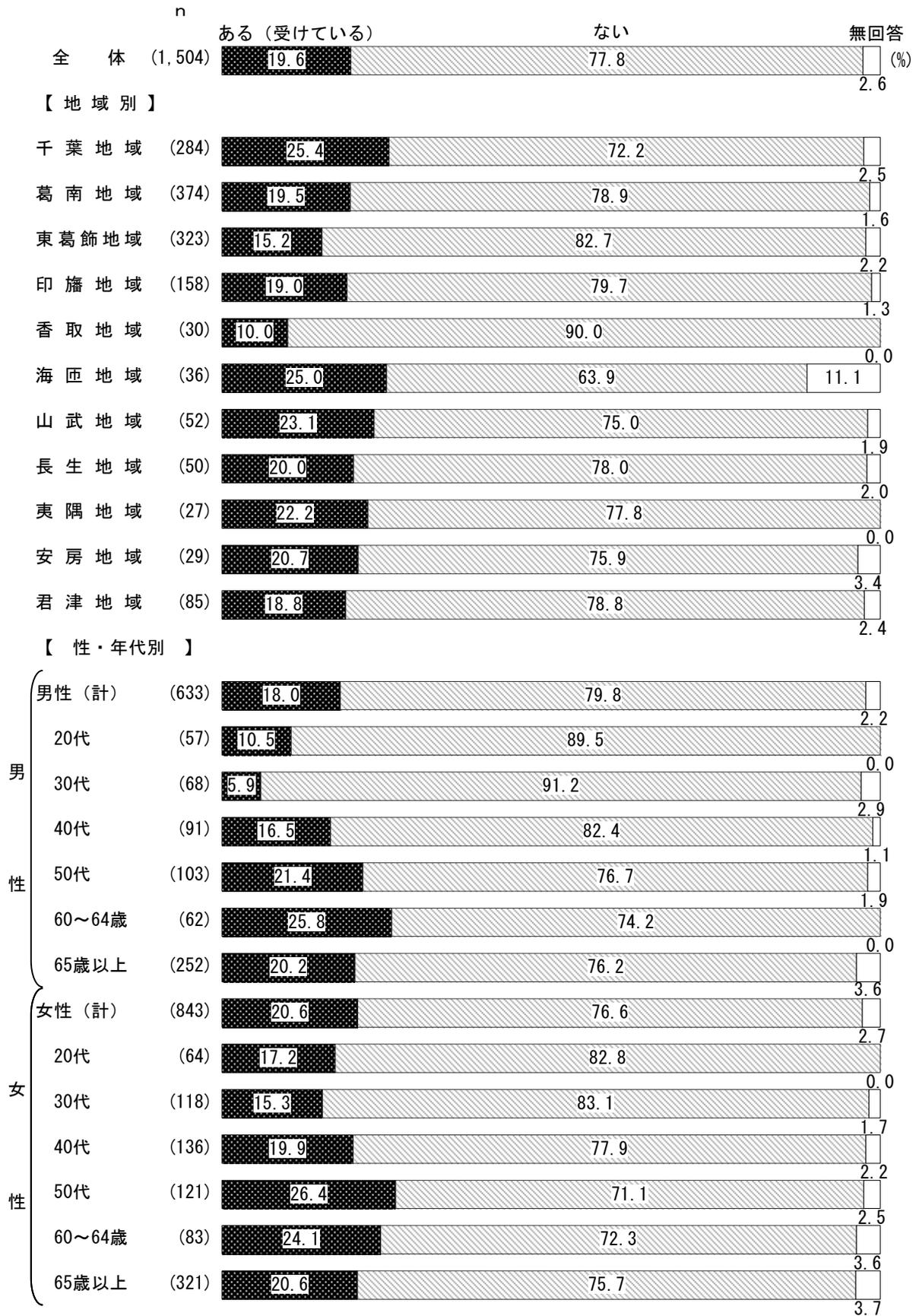
一方、「ない」は、“香取地域”（90.0%）で9割、“東葛飾地域”（82.7%）で8割を超えて、他の地域に比べて高くなっている。（図表5-2）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「ある」は女性の50代（26.4%）、男性の60～64歳（25.8%）で2割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。

一方、「ない」は、男性の30代（91.2%）で9割を超え、男性の20代（89.5%）で約9割と他の年代に比べて高くなっている。（図表5-2）

<図表5-2>リハビリテーションを受けた経験／地域別、性・年代別



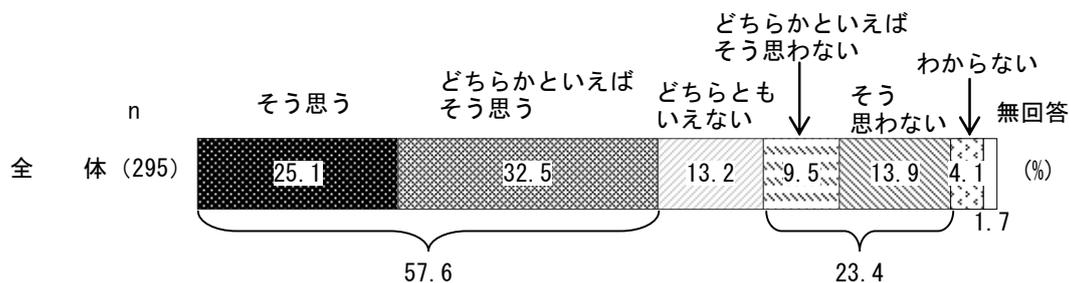
(2) 適切なリハビリテーションが提供されたと思うか

◇『そう思う』が約6割

(問16で「ある(受けている)」とお答えの方に)

問17 あなた(または家族)は、地域での介護予防から入院中・退院後の生活まで、それぞれの段階で途切れのない適切なリハビリテーションが提供された(されている)と思いますか。(○は1つ)

<図表5-3>適切なリハビリテーションが提供された(されている)と思うか



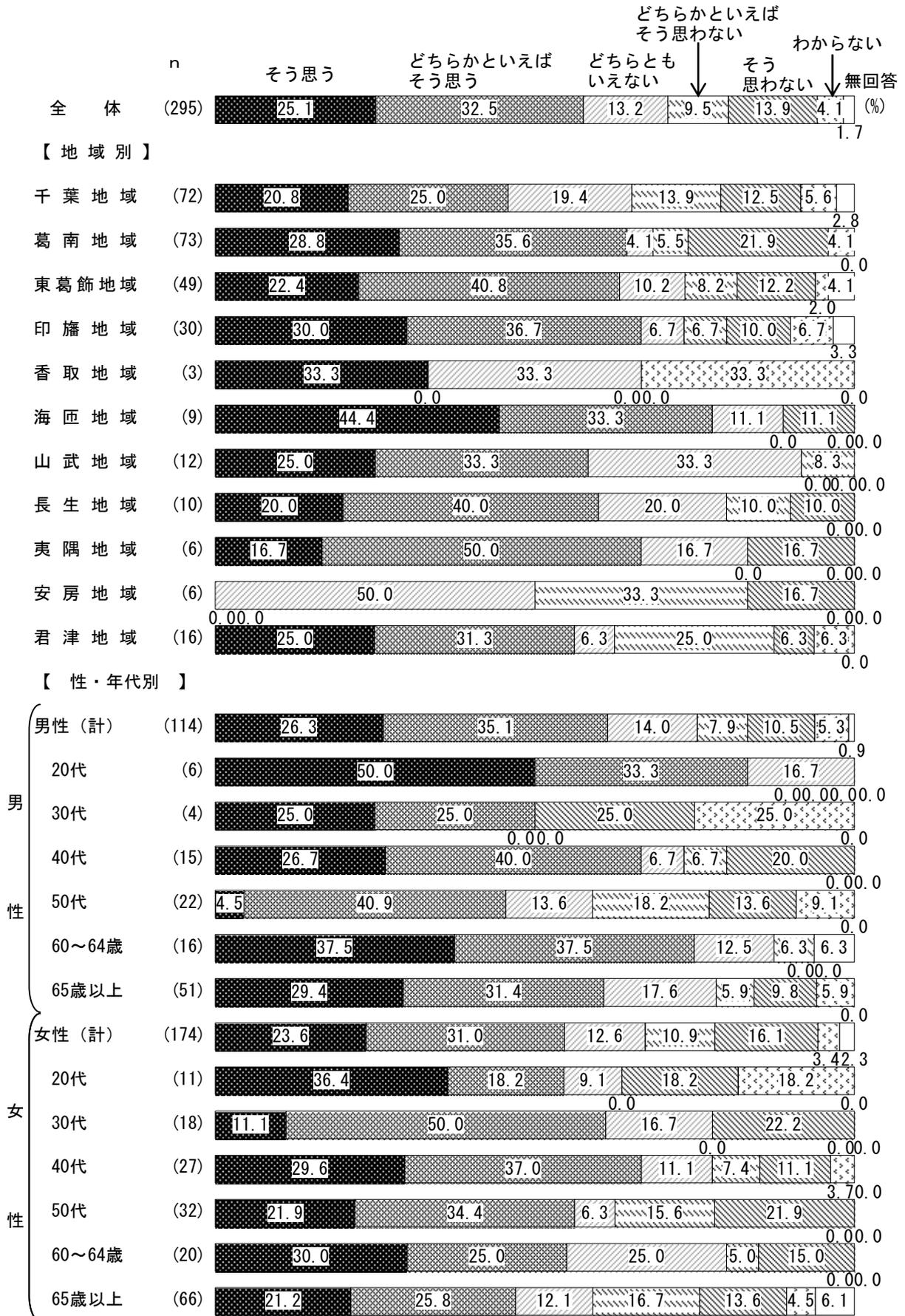
リハビリテーションを受けたことがある295人に対して、地域での介護予防から入院中・退院後の生活までのそれぞれの段階で途切れのない適切なリハビリテーションが提供されたと思うか問いには、「そう思う」(25.1%)が2割台半ばで、「どちらかといえばそう思う」(32.5%)を合わせた『そう思う』(57.6%)は約6割となっている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」(9.5%)、「そう思わない」(13.9%)を合わせた『そう思わない』(23.4%)は2割台半ばとなっている。(図表5-3)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思わない』は女性の50代(37.5%)で約4割と他の年代に比べて高くなっている。(図表5-4)

＜図表5－4＞適切なリハビリテーションが提供された(されている)と思うか／地域別、性・年代別

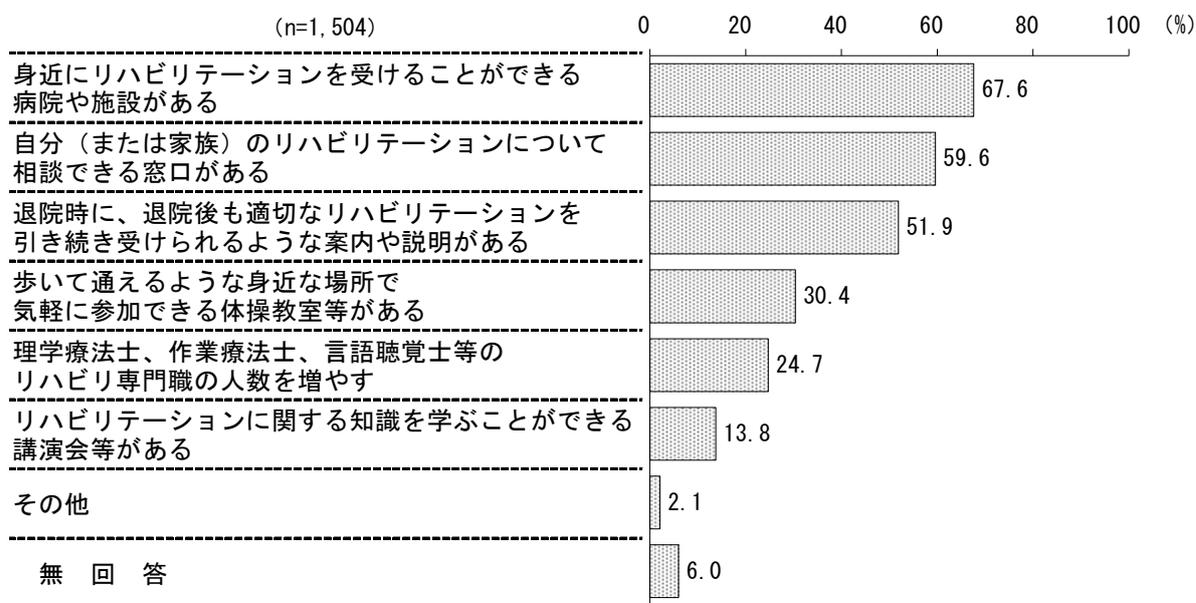


(3) 適切なリハビリテーションが提供されるために重要だと思うこと

◇「身近にリハビリテーションを受けることができる病院や施設がある」が約7割

問18 適切なリハビリテーションが提供されるためには、どのようなことが重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

＜図表5-5＞適切なリハビリテーションが提供されるために重要だと思うこと（複数回答）



適切なリハビリテーションが提供されるために重要だと思うことは、「身近にリハビリテーションを受けることができる病院や施設がある」(67.6%)が約7割と最も高い。以下、「自分（または家族）のリハビリテーションについて相談できる窓口がある」(59.6%)、「退院時に、退院後も適切なリハビリテーションを引き続き受けられるような案内や説明がある」(51.9%)、「歩いて通えるような身近な場所で気軽に参加できる体操教室等がある」(30.4%)となっている。(図表5-5)

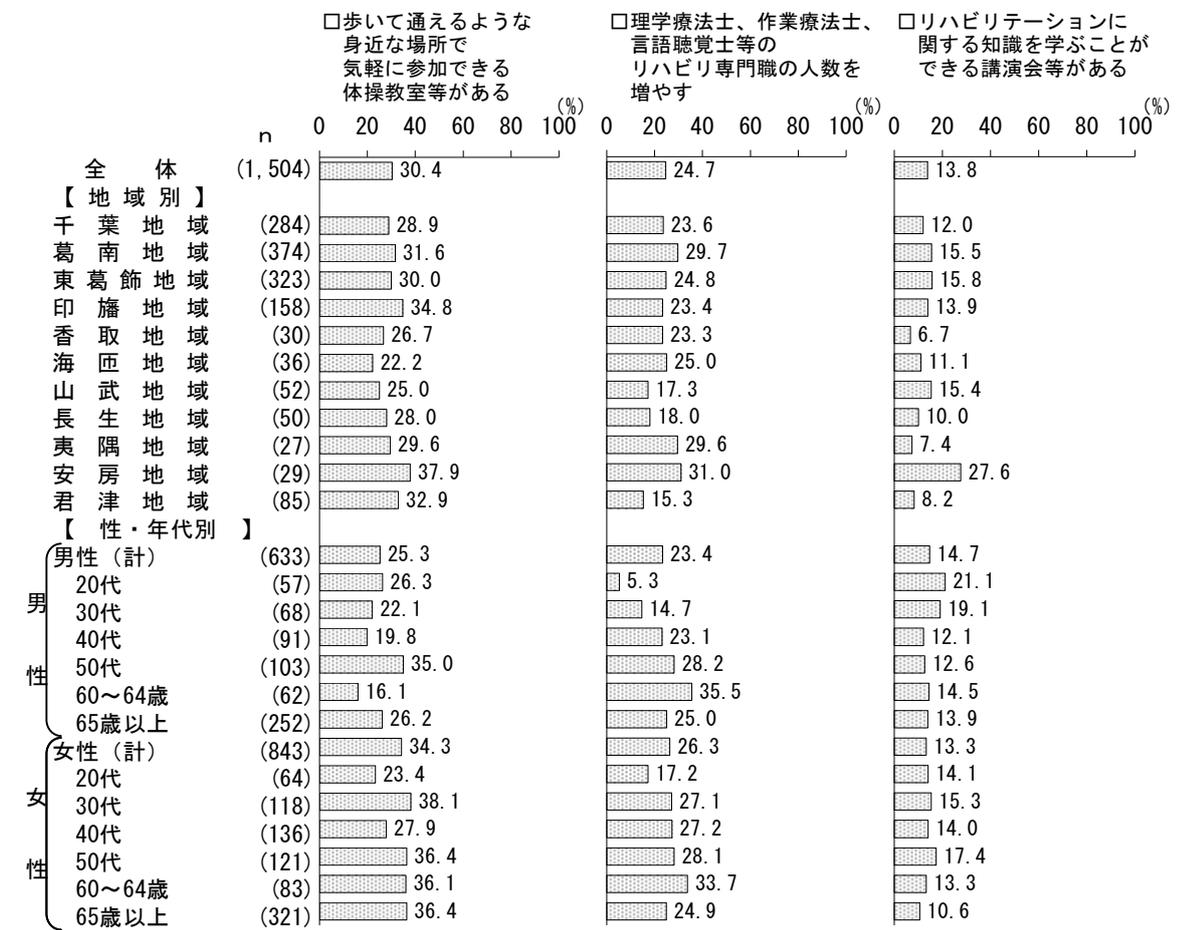
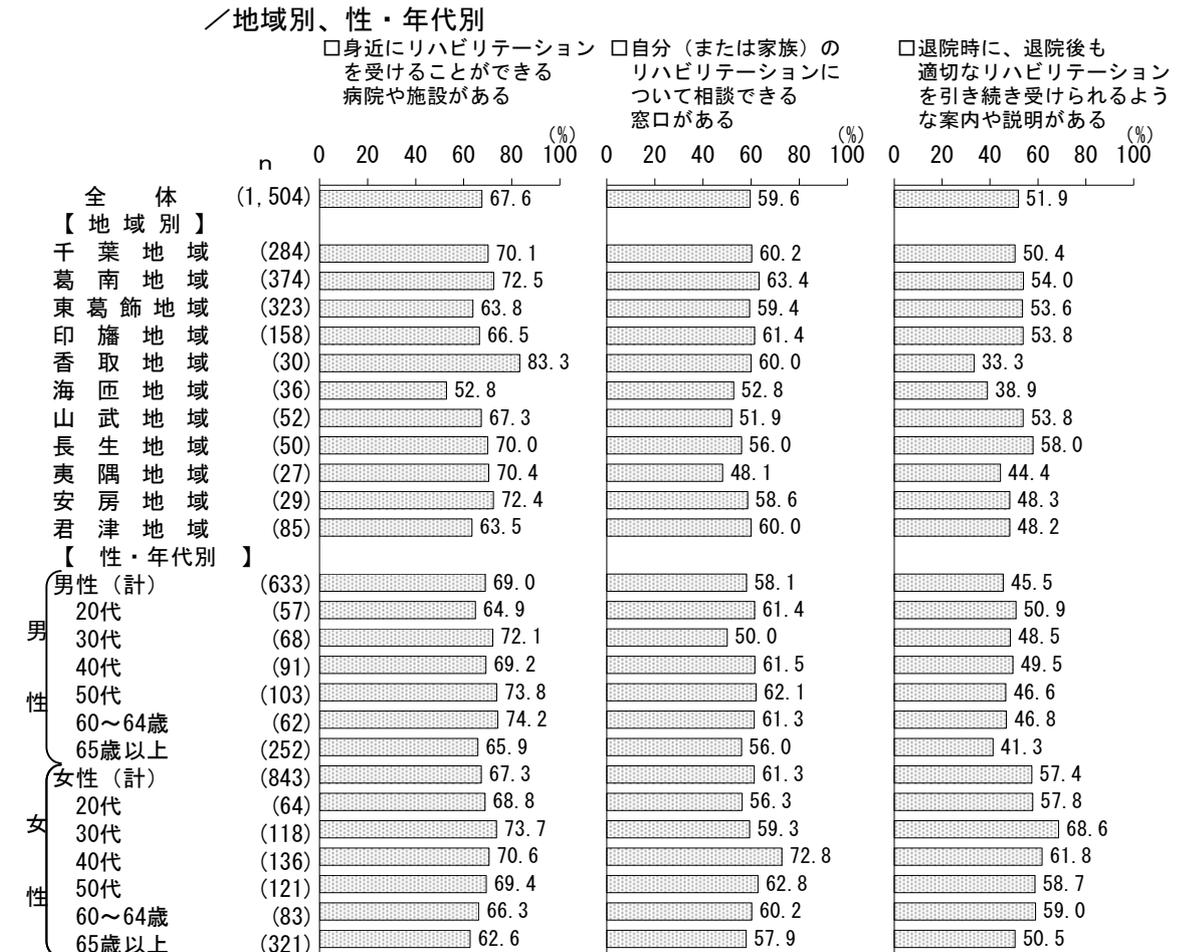
【地域別】

地域別にみると、「身近にリハビリテーションを受けることができる病院や施設がある」は“香取地域”(83.3%)で8割台半ば、“葛南地域”(72.5%)、“安房地域”(72.4%)で7割を超えて高くなっている。また、「リハビリテーションに関する知識を学ぶことができる講演会等がある」は“安房地域”(27.6%)で約3割と他の地域に比べて高くなっている。(図表5-6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「自分（または家族）のリハビリテーションについて相談できる窓口がある」は女性の40代(72.8%)で7割を超えており、「退院時に、退院後も適切なリハビリテーションを引き続き受けられるような案内や説明がある」は女性の30代(68.6%)、女性の40代(61.8%)で6割以上と他の年代に比べて高くなっている。(図表5-6)

<図表5-6> 適切なリハビリテーションが提供されるために重要だと思うこと（複数回答）

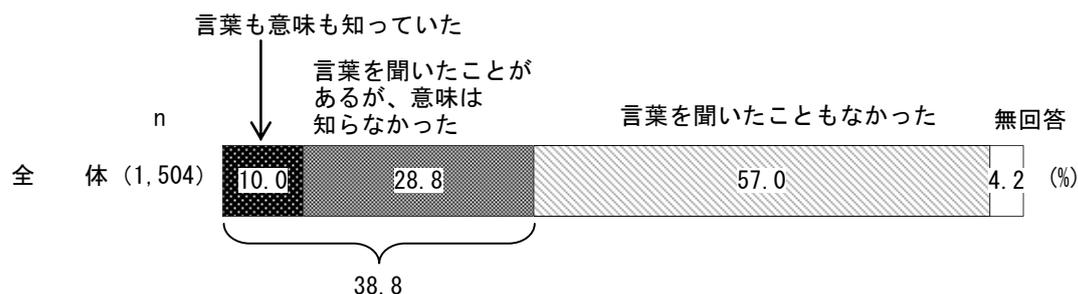


(4) 「地域リハビリテーション」という言葉の認知度

◇『知っていた』は約4割

問19 あなたは、「地域リハビリテーション」(※別紙「地域リハビリテーション体制の概要」参照)という言葉を知っていましたか。(○は1つ)

<図表5-7> 「地域リハビリテーション」という言葉の認知度



「地域リハビリテーション」という言葉を知っているか聞いたところ、「言葉も意味も知っていた」(10.0%)が1割、「言葉を聞いたことがあるが、意味は知らなかった」(28.8%)を合わせた『知っていた』(38.8%)は約4割となっている。一方、「言葉を聞いたこともなかった」(57.0%)は約6割となっている。(図表5-7)

【地域別】

地域別にみると、『知っていた』は“香取地域”(56.7%)、“安房地域”(55.2%)で5割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。

一方、「言葉を聞いたこともなかった」は“長生地域”(72.0%)で7割を超え、他の地域に比べて高くなっている。

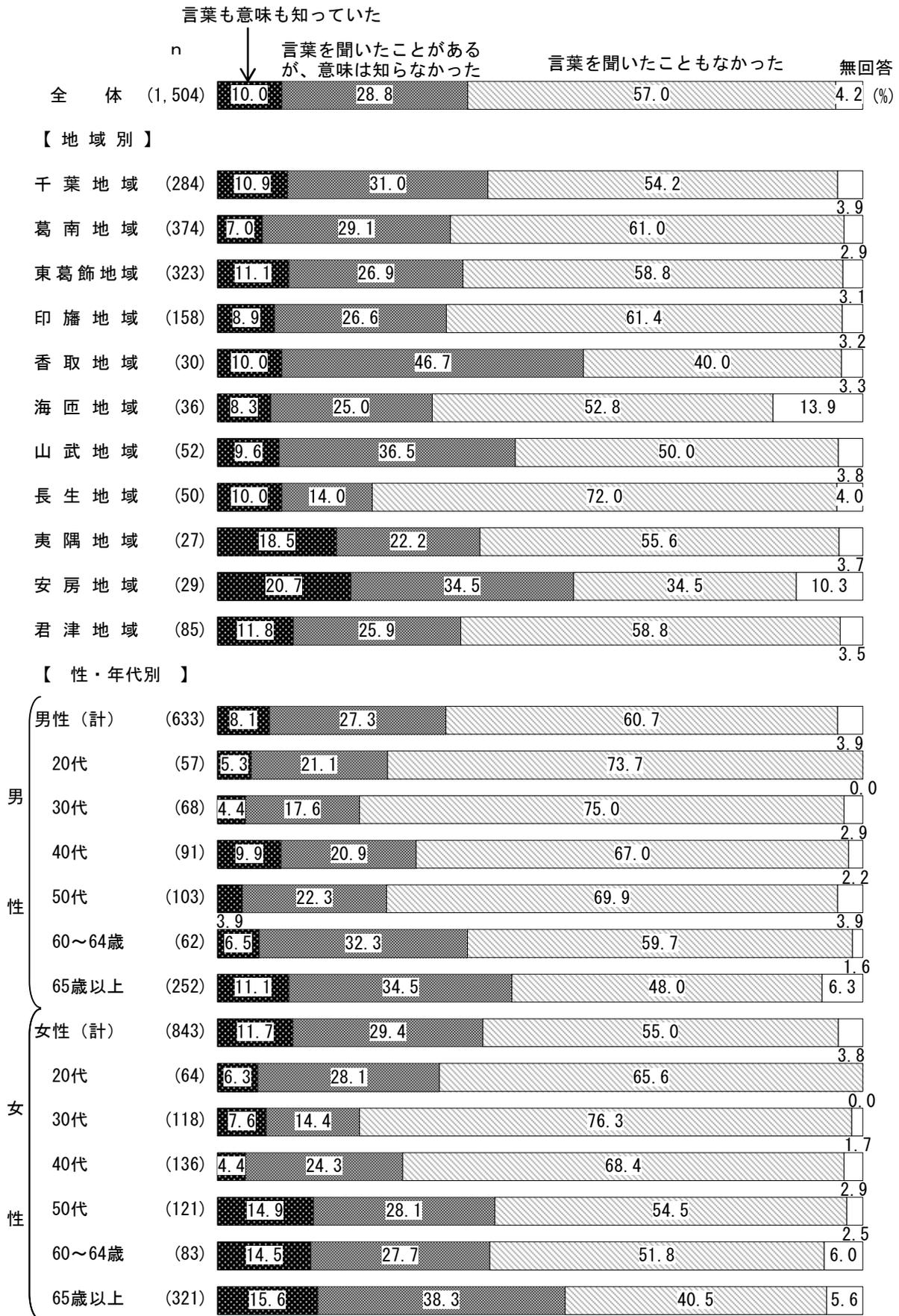
(図表5-8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っていた』は女性の65歳以上(53.9%)で5割台半ばと他の年代に比べて特に高くなっている。

一方、「言葉を聞いたこともなかった」は女性の30代(76.3%)、男性の30代(75.0%)、男性の20代(73.7%)で7割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。(図表5-8)

<図表5-8> 「地域リハビリテーション」という言葉の認知度/地域別、性・年代別

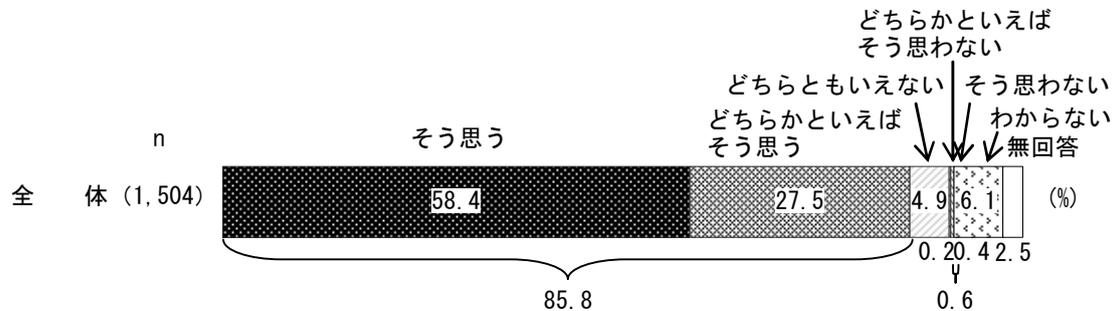


(5) 「地域リハビリテーション」推進の必要性

◇『そう思う』が8割台半ば

問20 あなたは、「地域リハビリテーション」の推進は必要だと思いますか。(○は1つ)

<図表5-9> 「地域リハビリテーション」推進の必要性



「地域リハビリテーション」の推進は必要だと思うか聞いたところ、「そう思う」(58.4%)が約6割と高く、「どちらかといえばそう思う」(27.5%)を合わせた『そう思う』(85.8%)は8割台半ばとなっている。(図表5-9)

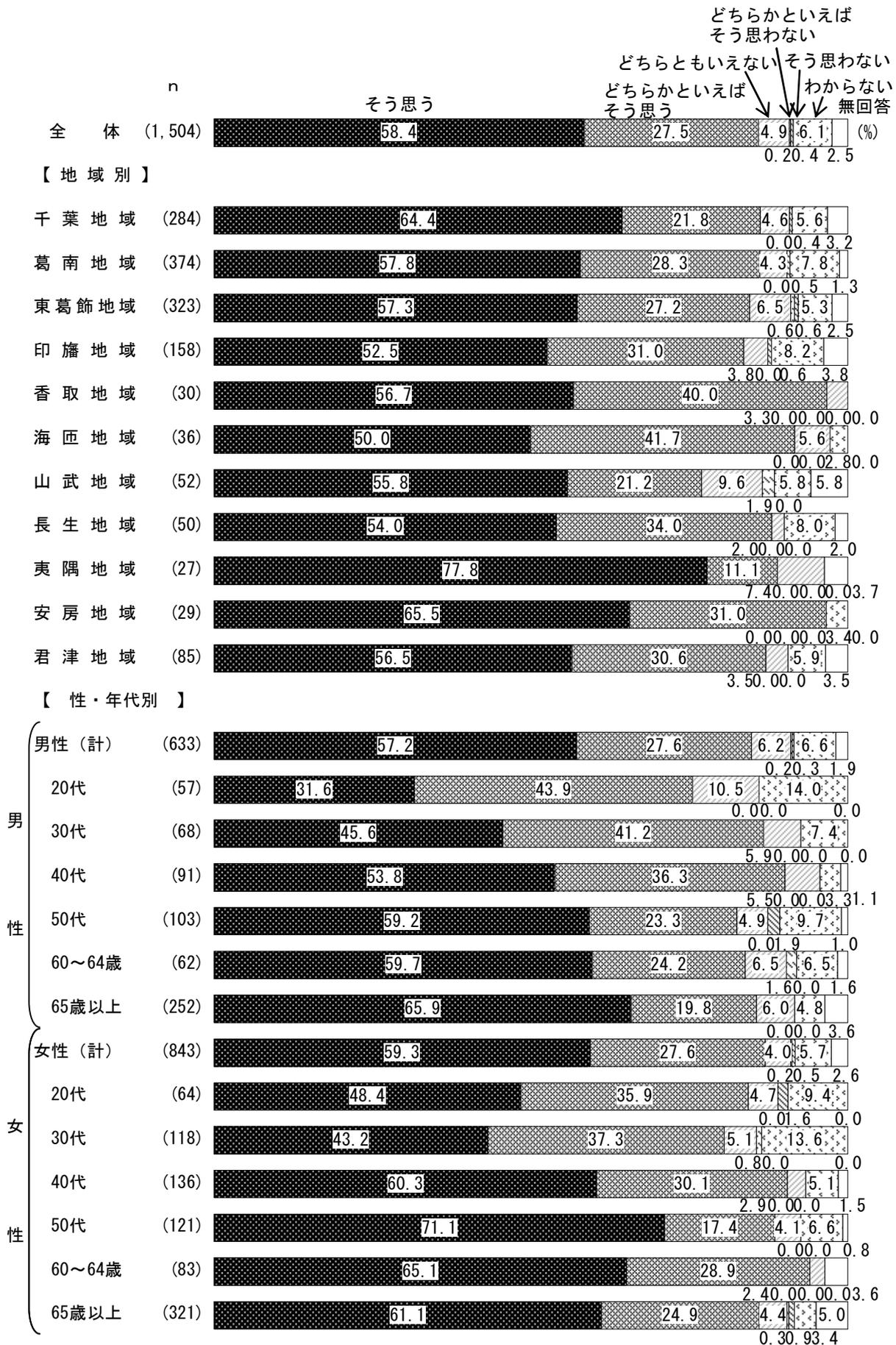
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“香取地域”(96.7%)、“安房地域”(96.6%)で9割台半ばと高く、「そう思う」は“夷隅地域”(77.8%)で約8割と他の地域に比べて高くなっている。(図表5-10)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は女性の60~64歳(94.0%)で9割台半ばと高く、「そう思う」は女性の50代(71.1%)で7割を超えて他の年代に比べて高くなっている。(図表5-10)

<図表5-10> 「地域リハビリテーション」推進の必要性／地域別、性・年代別



このほかに、「地域リハビリテーションについて」やここまでの質問（問16～問20）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、154人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「地域リハビリテーションについて」の自由回答（抜粋）

- 医療のリハビリは期間が定められていて、長くは続けられない。介護のリハビリは数が少なく、新規で利用したい人の枠がないのでリハビリがとぎれてしまう。（女性、50代、安房地域）

- 地方・地域により、リハビリについては格差があると思うので、解消に向けて取り組んでもらいたい。（男性、50代、海匝地域）

- 自分の身体は自分で守る、自分で工夫するのが大事で、何もかも行政に頼るのはどうでしょうか？ もちろんなにか良い取り組みがあれば参加させていただきます。
(男性、65歳以上、千葉地域)

- 地域リハビリテーションという言葉はずいぶん前からよく使われるようになったと思うが、実際、状況はあまり変わっていないと思う。（女性、30代、海匝地域）

- 年を増すごとに家族自体も年をとり、介護出来ない家族が多くなっている為、地域でのリハビリテーション体制は必要だと感じています。（女性、20代、香取地域）

- リハビリは早くから（軽いうち）行うことが必要だと思います。地域の敬老会等のメンバー等から早く情報を吸いあげ、リハビリ等に対してのアドバイスや実施方法等の伝達などの推進(障害をもっている人も介護認定を受けてない人は数多いと思います)。
(男性、65歳以上、千葉地域)

- 地域リハビリ施設が近くになかったり、満室、費用等で利用できない人が多くいる。要介護の際はスムーズにサービスを受けられるように整備してほしい。（男性、50代、東葛飾地域）

- 地域リハビリテーションという言葉も知らなかったなので、そういうものがあるという広報をしてほしいと思います。特に予防的リハビリテーション等は、気軽に参加できるようなものにしてほしいです（例えば公園でのラジオ体操など）。（女性、60～64歳、印旛地域）